

タイ王国との相互訪問交流

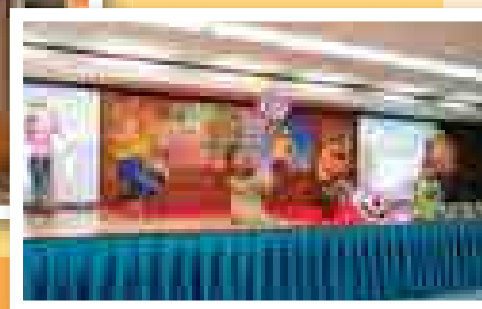
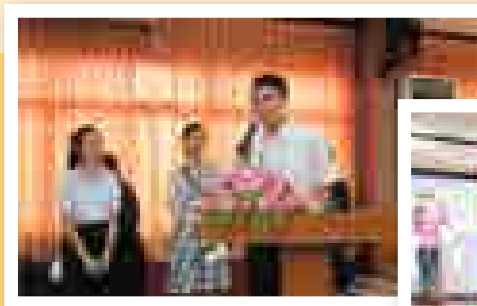
美郷中学校の3年生が タイ王国ノンタブリー県を訪問



美郷町は、タイ王国ノンタブリー県第一地区初等教育局と教育交流協定を締結しています。その協定に基づいた相互訪問交流が行われました。8月15日から5泊6日の日程で美郷中学校の生徒

など14人がタイ王国ノンタブリー県を訪問し、現地のアヌラチャプラシットスクールの生徒たちと交流を深めました。

アヌラチャプラシットスクールで歓迎会が行われ、現地の生徒たちによる民族音楽の演奏や踊りが披露されました。感謝の気持ちを込めて、美郷中学校の生徒会長である小川出^{いずる}さんが英語でスピーチをしました。



英語教育に特化したクラスでタイ王国の授業を体験しました。すべて英語で行われた授業でしたが、現地の中学生がサポート役を務め、内容を理解しながら授業を受けることができました。



サイエンス・マスマテックデーという活動を見学しました。サイエンス・マスマテックデーとは小さな文化祭のようなもので、数学と理科の体験学習をしながら、ダンスや歌を披露するものです。タイ王国の中学校特有の活動を体験し、多くのことを学ぶことができました。



授業のほか、タイ王国の芸術と文化を体験する活動も行われました。美郷中学校の生徒はタイ王国の民族衣装を着用し、伝統音楽、伝統舞踊、ムエタイ、お祭り行事などを体験しました。



タイ王国のホストファミリー宅でホームステイを体験しました。温かいおもてなしを受け、充実した時間を過ごすことができました。



タイ王国ではバンコク市内の視察研修も行われ、寺院や市場などを見学しました



■バンコク市内の寺院を見学



■タイ料理を体験



■バンコク市内の市場での様子